

皆様のかかりつけ医として  
大切な情報をお届けします

新聞PDFはこちらへ▶



# いわい中央クリニック新聞

2024年  
9月号  
IWAI  
CENTRAL CLINIC

## 受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします

同意していただくことで健康診断の情報や他院で処方された薬の情報を参照することができます

## インフルエンザ予防接種 10月開始 予約受付中



昨シーズン（2023-2024）のインフルエンザ報告数は前シーズンの約4.2倍に達しました。世界的にも、陽性報告数は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）以前を上回る規模で拡大しました。今シーズンは、マスク着用が個人の判断となったことやワクチン接種率の低下、増加する海外との往来の影響でインフルエンザ感染リスクが高まると予測されています。インフルエンザ予防としては、手洗いやうがいなどの基本的な感染対策に加え、ワクチン接種が有効です。ワクチンの効果が発揮されるまでに2週間程度を要するため、流行が始まる前の10月から早めにワクチン接種を行いましょう。



インフルエンザ予防接種 税込3,960円  
高齢者インフルエンザ予防接種は令和6年度も10月1日から助成開始予定です

## 新型コロナ予防接種 自己負担3000円 10月開始 予約受付中

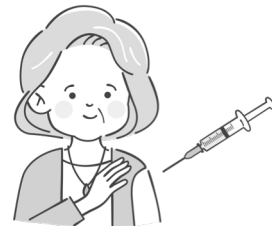


令和6年4月1日以降、65歳以上の方及び60歳から64歳で対象となる方（※）には、新型コロナの重症化予防を目的として秋冬に自治体による定期接種が行われ、各自治体において設定した自己負担額がかかります。新型コロナワクチンと他のワクチンとの同時接種が可能です。また、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。

<助成対象の方> ①65歳以上の方  
② 60～64歳で対象となる方（※）

（※）心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

<費用> 安中市在住の方 自己負担額3000円予定



## 事務長からのあいさつ

子宮頸癌ワクチンキャッチアップ接種は9月までに！  
子宮頸がんは、20～30代の女性では一番多いがんです。子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスが原因で発症しますが、ワクチン接種と定期的に検診を受けることで予防できるといわれています。平成9年度生まれ～平成19年度生まれまでの女子で、定期接種の機会を逃した方に対しあらためて接種の機会が確保されています。公費で接種できる期間は令和7年3月末までとなっております。接種回数は3回で標準的なスケジュールで接種するには約6か月かかるため、1回目を令和6年9月までに接種する必要があります。接種対象者で接種希望の方はお早めにご予約をお取りください

## 院長からのあいさつ

猛暑・多湿が体へのストレスとなり、体力が低下します。9月以降は夏の疲れが出ることが多くなります。日々の生活の中でバランスの取れた食事と適度な運動、質の良い睡眠を心がけましょう。睡眠のリズムを整えるためには朝一番に朝日を体内に取り込むこと、夜は白色光を避け暖色系の光にすると良いとされています。就寝時刻の2、3時間前に軽い運動や入浴を行い深部体温を高めておくと熟睡につながります。アルコールやカフェインの摂取は控えましょう。  
インフルエンザ・新型コロナ予防接種が10月から開始となります。早めの接種をしましょう。